

事業計画書

■当初 □最終

作成年月日 2022年10月4日

法人名 合同会社 みらい創生会
代表者職名前 代表 服部 秀樹
担当者名 連絡先

1 協議事項

事業種別 放課後等デイサービス
事業所名 みらい創生学園 神辺校
開設(変更)予定日 2023年4月1日

協議の種類
計画の概要
■ 新規事業所の開設
□ 事業所の追加
□ 定員の変更
□ 大幅な事業内容の変更
□ 事業所の移転
□ 建物の構造・設備の変更

2 事業実施に係る動機

大きな社会の変化やグローバル社会の到来に向けて、障がいのある児童生徒の自立や社会参加等を推進する事業を図りたい。障がいのある児童生徒等、持てる能力や可能性を最大限伸ばすため、子どもたちの放課後・休日の時間を最大限に活用する。将来に向けて柔軟で多様性のある居場所づくり、障がいの状態や発達段階に応じた、遊び・学び・キャリア発達の支援を目指す。

3 提供サービス

種別 ① 放課後等デイサービス
割合 100%
提供日 月火水木金土日
理念 社会を構成する一員として、自立や社会参加に向けて、一人ひとりの能力や可能性を最大限に支援する。
目標 障がいのある児童生徒等、将来に求められる資質・能力の育成を図り、個々に応じた「生きる力」を目指す。
同種のサービス

4 施設の概要【平面図は裏面のとおり】

土地 所在地 福山市神辺町大字川南761番地1
所有者 福山市
建物 名称 みらい創生学園 神辺校
用途 福祉施設
事業の概要 ① 種別 放課後等デイサービス
② 種別
③ 種別
内容 申請種別 ■ 新築 □ 増築 □ 用途変更 □ 移転 □ その他
福山市神辺町大字川南761番地1に建築する物件を借り、放課後等デイサービスに利用する。

5 主要取引先

上段:取引先
下段:所在地
割合
掛取引
回収・支払の条件
意見

6 従業員

職種 雇用形態 名前 年齢 月給 意見
管理者
児童発達支援管理責任者
児童指導員
児童指導員
保育士
児童指導員
指導員

7 借入金の状況

金融機関 理由 借入残高 年間返済額 意見
個人 運転資金等(開設、二年目から返済する) 700万円 100万円

8 必要な資金と調達方法

必要な資金 金額 調達方法 金額 意見
土地 0万円 補助金 0万円
建物 0万円 自己資金 300万円
設備 200万円 借入金 700万円
車両 0万円
その他 200万円
運転資金 600万円
合計 1000万円 合計 1000万円

9 事業の見通し

1月目 2月目 3月目 1年後
利用者見込 A 3人 3人 5人 10人
月平均利用額 ※1 (1人当たり) 21万円 22万円 23万円 23万円
収入計 0万円 0万円 64万円 229万円
支出計 145万円 145万円 145万円 153万円
収支 ①-② -145万円 -145万円 -81万円 76万円

※1 月平均利用額(1人当たり)の積算根拠

基本報酬(サービス費)+全ての加算について記載すること
(平日)604単位+児童指導員等加配加算(187単位)+送迎加算(54単位×2=108):899単位
(休日)721単位+児童指導員等加配加算(187単位)+送迎加算(54単位×2=108):1016単位

※2 給付費は、サービス提供月の翌々月に振り込まれるので留意すること(例:4月サービス提供→5月請求→6月振込)

※3 主な受注作業取引先(生産活動を行う場合に記入)

上段:受注先
下段:所在地
1月当たりの受注額
契約書の有無
回収・支払いの条件

※3 主な事業所内生産品(生産活動を行う場合に記入)

生産品 1時間単価 計算式 1月当たりの生産額

※4 諸経費:消耗品、光熱水費、車両管理費、研修費、宣伝広告費、租税公課、社会保険料、レンタル料等

様式第2号-1

受理 10月4日
関係者への意見聴取
回答 1月6日

10 付近図

小学校区	神辺	人口	10,407	人	事業所数	4	事業所
		利用定員	50	人			

凡例

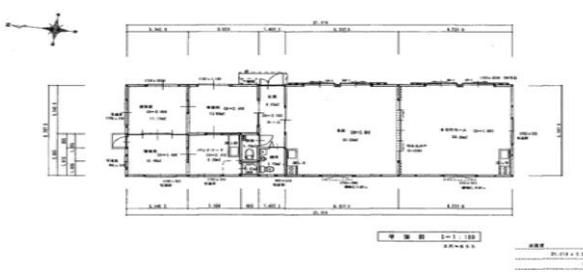
- … 事業所
- × … 同種の事業所
- △ … 一次避難先
- … 二次避難先

付近図掲載せず

意見

11 平面図

※平面図のデータを貼付



意見

- ・花の栽培、畑の栽培などの実施場所を示すこと。(広さ、事業所から要する時間等)
- ・運動について、教材教具、場の確保をどのように行うのか。

12 事業計画

<p>○施設名 みらい創生学園 神辺校</p> <p>○所在地 福山市神辺町川南六ノ丁761-1</p> <p>○授業種別 放課後等デイサービス</p> <p>○利用定員 10名</p> <p>○開所予定 2023年4月1日</p> <p>○営業日 月・火・水・木・金・土曜日</p> <p>○休日 日曜日 祝日 年末年始 ゴールデンウィーク部</p> <p>○平日営業 13時 ~ 19時00分 (サービス 15時から18時「3時間」)</p> <p>○休日営業 9時 ~ 17時30分 (サービス 10時から16時「6時間」)</p> <p>○送迎支援 実施する</p>	<p>意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「2事業実施に係る動機」に、「グローバル社会に向けて」と記載されているが、それに対する具体的な計画やプログラムを想定しているか。 ・職員研修についての考えを示すこと。 ・障がい児の人権擁護、虐待防止の取組、苦情対策に関して、計画通り充実したものとすること。
---	---

13 利用者処遇

<p>○事業所の特徴</p> <p>事業所全体は、安心で安全なバリアフリーの施設とし、支援の場として教室及び多目的ホールを設置する。また、屋外に畑・果園を備え、多様な体験活動が可能である。個々の実態に応じた支援、新たな居場所づくりを目指す。</p> <p>○学習支援</p> <p>利用者及び保護者のニーズ等を把握するため、ヒヤリング・アセスメントを実施し、個別の支援計画を作成する。基本的な生活習慣の定着、体験活動、運動支援、学習支援等を実施する。また、多様な行事や動植物等とのふれ合い・交流を通し、コミュニケーション能力を図る。(サービス提供Ⅰ～Ⅲ)別紙「補足資料」参照</p> <p>○保護者支援</p> <p>児童生徒の情報等を共有するため、連絡帳の活用を実施して丁寧な対応を進める。また、管理者及び児童発達支援管理者による、家庭訪問・保護者面談を行い、保護者の希望・悩みを把握し、支援や対応に反映する。</p> <p>○関係機関連携</p> <p>他の事業所、学校、地域等との連携・交流を推進。また、福山地区放課後等デイサービス連絡協議会等に参加。</p> <p>○障がい児の人権の擁護・虐待防止の取組</p> <p>定期的研修を開催し、人権擁護・虐待防止研修を実施。日々の実践を児童発達支援管理者は、監視・管理する。</p> <p>○苦情対策</p> <p>事業所に苦情窓口を設置し、苦情や相談しやすい環境を整え周知する。アンケート調査を実施して保護者からの意見を聞き、実践に反映させる。</p>	<p>意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関や学校との連携について、具体的な取り組みを示すこと。 ・活動を曜日別に固定化することは、利用者にとって見通しや期待感に繋がるように感じるが、利用者が曜日を選べない場合、その活動に気持ちが向きにくい子や、衝動性や多動性の子どもたちが集中して取り組めない場合など、個々の利用者対応をどのようにすすめていくのか。取り組み方など、どのように柔軟性をもって関わることができるのかを示すこと。
--	--

14 防災計画

<p>避難先(洪水) 神辺小学校・神辺公民館</p> <p>○災害時には、指定の避難所である「神辺小学校」及び「神辺公民館」(0.5km、15分)で全員避難する。</p> <p>○避難方法は、指導員が安全確認をしながら、徒歩等で誘導し避難する。</p> <p>○避難訓練は、地域で開催される「避難訓練」に参加し、具体的な方法・対応及び情報取得状況を把握する。</p> <p>○事業所においては、年に2回「避難訓練」を実施し、新規利用者・従事者等がある場合は、その都度実施する。</p>	<p>意見</p>
--	-----------

15 一日の流れ 登校後の支援(別紙参照)

<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; border: 1px solid black; text-align: center;">時</td> <td style="width: 20%; border: 1px solid black; text-align: center;">分</td> <td style="width: 20%; border: 1px solid black; text-align: center;">～</td> <td style="width: 20%; border: 1px solid black; text-align: center;">時</td> <td style="width: 20%; border: 1px solid black; text-align: center;">分</td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">時</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">分</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">～</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">時</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">分</td> <td style="border: 1px solid black;"></td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">時</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">分</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">～</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">時</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">分</td> <td style="border: 1px solid black;"></td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">時</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">分</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">～</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">時</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">分</td> <td style="border: 1px solid black;"></td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">時</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">分</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">～</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">時</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">分</td> <td style="border: 1px solid black;"></td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">時</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">分</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">～</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">時</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">分</td> <td style="border: 1px solid black;"></td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">時</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">分</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">～</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">時</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">分</td> <td style="border: 1px solid black;"></td> </tr> </table>	時	分	～	時	分		時	分	～	時	分		時	分	～	時	分		時	分	～	時	分		時	分	～	時	分		時	分	～	時	分		時	分	～	時	分		<p>意見</p>
時	分	～	時	分																																							
時	分	～	時	分																																							
時	分	～	時	分																																							
時	分	～	時	分																																							
時	分	～	時	分																																							
時	分	～	時	分																																							
時	分	～	時	分																																							

事業計画書

□当初 ■最終

作成年月日 2022年10月4日
法人名 合同会社 みらい創生会
代表者職名前 代表 服部 秀樹
担当者名 連絡先

1 協議事項
事業種別 放課後等デイサービス
事業所名 みらい創生学園 神辺校
開設(変更)予定日 2023年4月1日

協議の種類
計画の概要
■新規事業所の開設
□事業の追加
□共生型サービス
■共生型サービス以外
□多機能型サービス
□定員の変更
□大幅な事業内容の変更
□事業所の移転
□建物の構造・設備の変更

2 事業実施に係る動機
大きな社会の変化やグローバル社会の到来に向けて、障がいのある児童生徒の自立や社会参加等を推進する事業を図りたい。障がいのある児童生徒等、持てる能力や可能性を最大限伸ばすため、子どもたちの放課後・休日の時間を最大限に活用する。将来に向けて柔軟で多様性のある居場所づくり、障がいの状態や発達段階に応じた、遊び・学び・キャリア発達の支援を目指す。

3 提供サービス
①放課後等デイサービス
割合 100%
提供日 月火水木金土日
理念 社会を構成する一員として、自立や社会参加に向けて、一人ひとりの能力や可能性を最大限に支援する。
目標 障がいのある児童生徒等、将来に求められる資質・能力の育成を図り、個々に応じた「生きる力」を目指す。
同種のサービス

4 施設の概要【平面図は裏面のとおり】
土地 所在地 福山市神辺町大字川南761番地1
所有者 名称 みらい創生学園 神辺校
建物 用途 福祉施設
事業の概要 ① 種類 新規
② 種類
③ 種類
内容 申請種別 ■新築 □増築 □用途変更 □移転 □その他
福山市神辺町大字川南761番地1に建築する物件を借り、放課後等デイサービスに利用する。

5 主要取引先
上段:取引先
下段:所在地
割合
掛取引
回収・支払の条件
主な修正点

6 従業員
職種 雇用形態 名前 年齢 月給 主な修正点
管理者 ■常 □非 A 6520 万円
児童発達支援管理責任者 ■常 □非 B 6020 万円
児童指導員 ■常 □非 C 6415 万円
保育士 ■常 □非 D 2420 万円
児童指導員 □常 ■非 E 654 万円
指導員 □常 ■非 F 266 万円
月給計 85万円
人件費 末日 25日 支払 ボーナス 8月 12月

7 借入金の状況
金融機関 理由 借入残高 年間返済額 主な修正点
個人 運転資金等(開設、二年目から返済する) 700万円 100万円

8 必要な資金と調達方法
必要な資金 金額 調達方法 金額 主な修正点
土地 0万円 補助金 0万円
建物 0万円 自己資金 300万円
設備 200万円 借入金 700万円
資本金 車両 0万円
その他 200万円
運転資金 600万円
合計 1000万円 合計 1000万円

9 事業の見直し
1月目 2月目 3月目 1年後 主な修正点
利用者見込 A 3人 3人 5人 10人
月平均利用額 ※1 (1人当たり) 21万円 22万円 23万円 23万円
取給付費 ※2 0万円 0万円 64万円 229万円
入その他 0万円 0万円 0万円 0万円
収入計 ① 0万円 0万円 64万円 229万円
人件費 85万円 85万円 85万円 85万円
旅費・交通費 5万円 5万円 5万円 5万円
支賃借料 20万円 20万円 20万円 20万円
支出 通信費 5万円 5万円 5万円 5万円
諸経費 ※4 30万円 30万円 30万円 30万円
支払元金利息 0万円 0万円 0万円 8万円
支出計② 145万円 145万円 145万円 153万円
収支 ①-② -145万円 -145万円 -81万円 76万円
収入 B 万円 万円 万円 万円
売上高 ※3 万円 万円 万円 万円
生産活動 支出 C 万円 万円 万円 万円
利用者賃金 万円 万円 万円 万円
必要経費 万円 万円 万円 万円
最良確保状況(A型) ((B-C)/25)/8/A 円 円 円 円

※1 月平均利用額(1人当たり)の積算根拠
基本報酬(サービス費)＋全ての加算について記載すること
(平日)604単位＋児童指導員等加配加算(187単位)＋送迎加算(54単位×2=108)：899単位
(休日)721単位＋児童指導員等加配加算(187単位)＋送迎加算(54単位×2=108)：1016単位
※2 給付費は、サービス提供月の翌々月に振り込まれるので留意すること(例：4月サービス提供→5月請求→6月振込)
※3 主な受注作業取引先(生産活動を行う場合に記入)

上段:受注先
下段:所在地
1月当たりの受注額
契約書の有無
回収・支払いの条件

※3 主な事業所内生産品(生産活動を行う場合に記入)
生産品 1時間単価 計算式 1月当たりの生産額
円 × H × 日 × 人 = 万円
円 × H × 日 × 人 = 万円

※4 諸経費:消耗品、光熱水費、車両管理費、研修費、宣伝広告費、租税公課、社会保険料、レンタル料等

様式第2号-2
受付印
受付印省略

